

障害者を対象とした山梨県職員採用選考試験例題等

○ 例題及び正答番号 選考 教養試験 _____ 1

○ 作文課題出題例 _____ 4

選考 教養試験

日本の地方自治に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 地方公共団体の議会の議員は住民の直接選挙によって選出され、首長は議員の中から議員同士の選挙によって選出される。
2. 地方公共団体において、首長や議会の議員の任期は定められており、住民が首長の解職や議会の解散を求めることはできない。
3. 地方分権一括法では、国が本来果たすべき事務は国が行うこととされ、地方公共団体が国から事務を委託されて処理することはない。
4. 地方公共団体は、法律の範囲内で独自に条例や予算を作成することができる。
5. 平成の大合併と呼ばれる大規模な市町村合併が進められた結果、市町村数は大幅に減少し、2022年4月現在、全国の市町村数は約500となっている。

〔正答 4〕

選考 教養試験

次のア～ウはそれぞれ、16～19世紀のイギリスで起こった出来事に関する記述である。これらを古いものから順に並べているのはどれか。

- ア. 世界に先駆けて産業革命を達成し、他国の追随を許さない工業生産力をもち、「世界の工場」と呼ばれるようになった。
- イ. ピューリタン革命と名誉革命の二つの革命を経て、議会在国政に発言力をもつ立憲君主政が確立した。
- ウ. 国王とローマ教皇との対立から、国王を首長とするイギリス国教会が設立された。

- 1. ア→イ→ウ
- 2. ア→ウ→イ
- 3. イ→ア→ウ
- 4. ウ→ア→イ
- 5. ウ→イ→ア

〔正答 5〕

選考 教養試験

A～Cの3人が1年間に読んだ本の冊数は3人合わせて100冊であり、各人が読んだ冊数の比は、AとBが3：2，BとCが3：5であった。読んだ冊数が最も多い人と最も少ない人の冊数の差は何冊か。

1. 8冊
2. 10冊
3. 12冊
4. 14冊
5. 16冊

[正答 5]

選考

○ 作文課題出題例

あなたが山梨県職員として取り組みたい仕事を挙げ、その仕事に自分の長所をどのように活かしていきたいのか述べなさい。